



こんにちは佐高です

佐呂間高校HPも是非ご覧ください！

URL:<http://www.saroma.hokkaido-c.ed.jp>

待ちわびた春は十五の春

4月8日(木)、令和3年度入学式を挙行了しました。コロナ禍にあつての入学式。保護者の皆様、祝辞を頂戴するご来賓のみ参列をいただいての実施とさせていただきました。

今井健晴校長から「大人になるということ。失敗を恐れず、高校生活において様々なことに挑戦してほしい」と式辞があり、新入生たちは、緊張した面持ちで聞いていました。

担任の橋本結衣先生からの呼名に、各自の高校生活に向かう気持ちをもって、しっかりとした眼差しで、起立する26名でした。新入生代表の赤沼幸さんは宣誓を行い、会場は清々しい空気に包まれました。町長武田温友様、PTA会長名雪公洋様の祝辞をいただき、新入生の高校生活は、保護者の方とはもとより地域の皆さんの応援や祝福を実感しながらのスタートとなりました。



校長式辞



武田町長より祝辞



新入生先生



新入生26名



入学式を終えて、担任の橋本先生とホームルーム教室へ



授業参観 → PTA総会 → PTA部会総会

4月25日(日)授業参観を行いました。

前年度は、全国一斉の臨時休業中で実施できなかった事業です。今年は、24名の保護者の方の参観がありました。

授業参観後に実施されたPTA総会では、昨年度はコロナ禍において多くの事業の中止となったこと等が報告されました。新役員については、名雪公洋PTA会長から石川豊新PTA会長へと引き継がれました。その後、部会総会では、今年度の事業計画について話し合われました。

生命・安全について
今井校長協力に感謝
名雪PTA会長新役員の挨拶
石川新PTA会長

PTA総会(体育館)



部会総会(図書室)

令和3年度始業式



4月8日、令和3年度の始業式（2年生12名・3年生20名）が行われました。

今井校長は校長講話において「法改正に伴い、令和4年4月1日に現在の3年生全員が、そして、2年生は18才の各自の誕生日ごとに成人年齢に達します。大人になるということは責任を伴います。しっかり判断できる人と成れるように、教養や良識等を身につけよう」と話しました。

着任式 - New Face -



始業式に先立ち、着任式が行われました。4人の先生をお迎えしました。

今井健晴校長（①千歳北陽高校から採用②理科③自然科学探究）

松本哲也事務長（①宗谷教育局②教育支援課係長）、齋藤薫教諭（①深川東高校②国語科③合唱・演奏等④進路指導部・テニス部）、長野智幸教諭（①北見商業高校②理科③スポーツ④進路指導部長・バドミントン部）です。

また、地域連携協力校（北見柏陽高校・日本史）からの出張授業で、富田健治教諭が来校します。

（ ）内は①前任校等②教科③趣味や特技④佐呂間高校での分掌。

対面式・部局紹介 — ようこそ —

4月14日（水）5・6校時、生徒会執行部の企画による対面式・部活動紹介が行われました。生徒会執行部（生徒会長 石川七彩さん）からは年間の行事などが紹介されました。また、転入された先生方から一芸披露もありました。新入生（代表 阿部拓歩さん）から「高校生活に対する期待と対面式についての感謝」が述べられました。



生徒会執行部



入場する新入生



吹奏楽局



バドミントン部



テニス部



新入生挨拶



放送局



サッカー部



バスケットボール部



◆◆◆◆ 転入された先生方の一芸披露 ◆◆◆◆



今井校長先生（サッカー）



斉藤先生（作詞・作曲・歌唱）



富田先生（腕立て伏せ）

長野先生（けん玉）



卒業証書授与式における特別表彰について ～継続は力なり～



令和3年3月1日第57回卒業証書授与式を挙行政いたしました。今年も卒業生全員（23名）が希望の進路を実現し学び舎を飛び立ちました。そして、卒業証書授与式において、表彰を受けた生徒は次のとおりです。



市村優衣さんの答辞

★栗林育英学術財団県連褒賞

名雪美羽

★全国商業高等学校校長協会卒業生優秀者

佐野真唯

★成績優秀者

井川莉緒

佐野真唯

名雪美羽

★皆勤賞

井川莉緒

木船優綺

佐野真唯

鍋下未来

★精勤賞

石川もも

市村優衣

太田 樹

片平幸姫

鈴木大介

高橋広人

高間 翔

名雪美羽

山崎春来

★特別表彰（部活動等）

片平幸姫

柴田海宇

春うらら 見学旅行 見聞を広げた奈良・京都

令和2年度の見学旅行は、コロナ禍にあって、2学年団を中心に保護者の皆様はもとより、医療関係者や旅行社など専門家の助言・意見、管内の教育局などの指導も踏まえ、慎重に計画し、再々に亘る日程変更を経て、細心の注意を払って実施しました。

3月15日～18日、六分咲きの桜の花ひらく春うららの奈良・京都。旅行中、実施後も生徒・引率教員も全員が元気に過ごすことができています。伝統や産業についての見聞を広め、課題解決・企画などの力も身につける機会となった今年の見学旅行。高校生活の一番の旅行行事を、共に過ごした仲間との思い出を胸に帰ってきた2年生20名の生徒たちは、「楽しかった」「行けてよかった」と一様に満足気な表情がありました。

今年も、女満別空港までのバス移動は佐呂間町のご協力をいただきました。ありがとうございました。



東大寺（奈良）



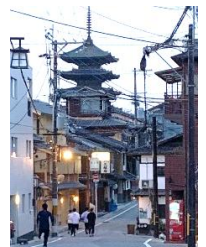
鹿苑寺金閣（京都）



薬師寺（奈良）



清水寺（京都）



奈良公園・春日大社

グループ研修の様子

〔行程〕 1日目…女満別空港から空路移動、見学地（薬師寺など）・宿泊はともに奈良。2日目…見学地は奈良（東大寺・春日大社ほか）・京都（鹿苑寺金閣、清水寺ほか）、宿泊は京都。3日目…京都市内グループ別研修。4日目…京都市内見学、空路移動。



地域とともに

渡 邊 周 一 校長

2年間という短い間でしたが、佐呂間町の皆様には大変お世話になりました。改めて感謝申し上げます。

地域とともにある学校として70有余年の歴史と伝統を積み重ねた佐呂間高等学校が今あるのは、地域の皆様のご理解やご協力のお陰であると重ねて御礼申し上げます。皆様には今後も引き続き佐呂間高等学校への力強いご支援をお願い申し上げます。

もとより微力な小生ではございますが、佐呂間を離れた後は、佐呂間町サポーターズ倶楽部会員となり、佐呂間町と佐呂間高等学校に、いつまでも、いつまでもエールを送り続ける所存であります。

末筆ではございますが、皆様のご健勝を衷心よりお祈り申し上げます。



ありがとうの反対は当たり前

内 田 耕 平 教諭（進路指導部長・理科・バドミントン部）

このたび4月1日付けで北海道静内高等学校に異動となりました。佐呂間高校は教員生活3校目の学校として、5年間お世話になりました。在任中は生徒の進路活動や部活動、理科教育などで保護者の皆様や町民の方々に大変お世話になりました。今までの教員生活の中でも特に地域に根差した教育活動を実践できる環境に赴任できたことは、自分の教員人生にとって決して何ものにも変えることのできない素敵な経験となりました。本当にありがとうございました。

「ありがとう」の語源は「めったにない」「めずらしい」を意味する「有り難し」みたいです。その「有り難し」の反対の言葉を考えると、きっと出てくる言葉は私にとっては「当たり前」という言葉が浮かんできます。転勤が近づくにつれ、当たり前のようにこの佐呂間町で働いていたことが今振り返ると本当に貴重なものだの実感しております。重ね重ね感謝を申し上げます。ありがとうございました。



大切な時間

若 海 玲 奈 教諭（教務部長・国語・テニス部・放送局）

4月から北海道岩見沢農業高等学校に異動になりました。初任校として佐呂間高校に赴任してから、早7年が経ちました。故郷を離れ、教員として新たな生活をスタートさせた私を、温かく迎えてくださった佐呂間町の皆様に心より感謝いたします。ありがとうございました。

佐呂間高校で働く中で感じたことは、地域と子ども達の距離の近さです。地域一帯となって子ども達を育てるというこの町の雰囲気はとても素敵なものだと思います。この7年間で様々な経験をさせていただきましたが、「教員」という仕事が心から好きだと思えるようになったのは、この佐呂間の町、そして佐呂間高校の生徒達のおかげだと思います。人と人との繋がりを強く感じられるこの場所は私にとってかけがえのないものでした。ここで過ごした7年間は、今後の教員人生の基礎になる大切な時間だったと思います。本当にありがとうございました。



雑感

小 林 薫 事務長

私が高校時代に購入したLPレコードの一つにザ・ビートルズの「Sgt. Pepper's Lonely Hearts Club Band」がある。その中の「When I'm Sixty-Four」という曲が印象に残っている。

ポール・マッカートニーが軽快なリズムに乗って唄う曲で、若者が恋人に向かって、「64歳になっても僕を必要としてくれるかい」と語りかけるという一風変わったラブソングだったと記憶している。

当時十代だった私にとって自分が64歳になるなど、とてつもなく遠い未来で、想像すらできないことだった。

だが、想像はできなくても現実はやってくる。私も今年64歳になる。「あの頃思い描いていた理想の人生を歩んでこられただろうか」と考えた時に「人生とは、なかなか思いどおりにはいかないものだなあ」と実感する今日この頃です。